

第4次狭山市総合計画実施計画 (案)について

令和6年度～令和8年度

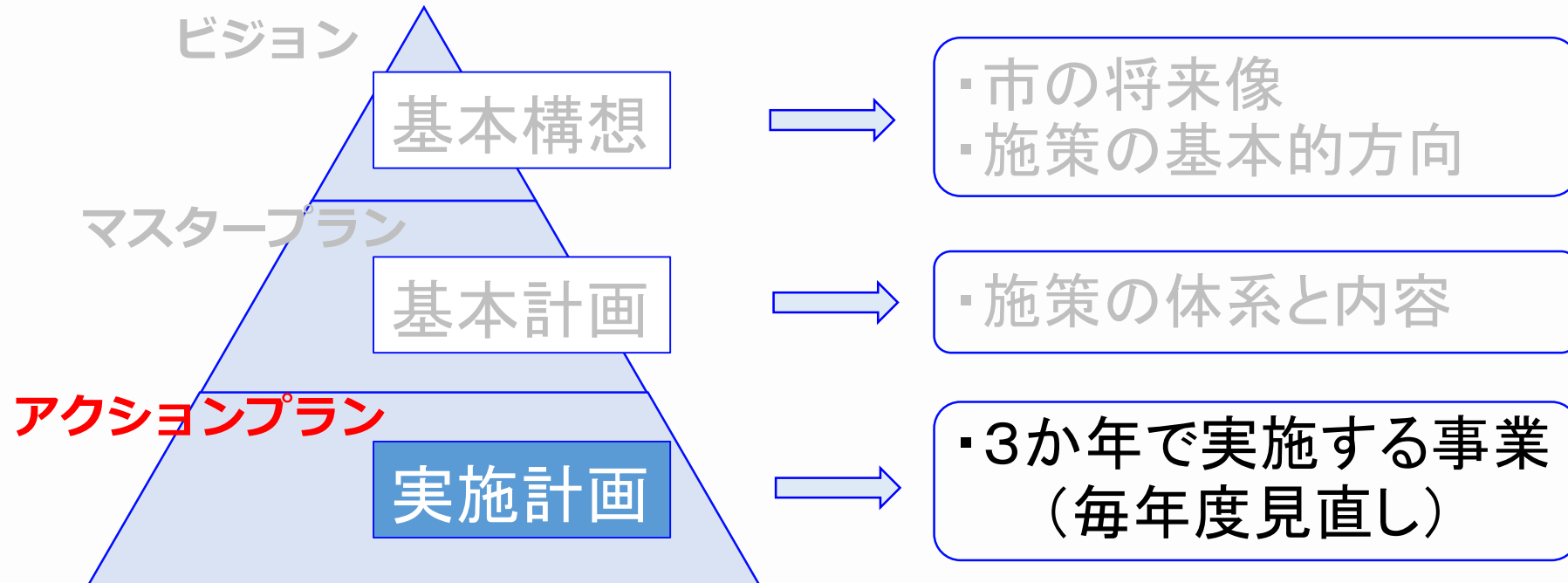
令和5年度 第2回
狭山市総合計画審議会

(令和6年2月9日)

実施計画の概要

(1)実施計画の概要

実施計画は後期基本計画に掲げた施策を計画的かつ効果的に実現するため、向こう3か年で実施する事業を具体的に示すもので、毎年度の予算編成の指針となるもの。



実施計画の概要

(2)重点テーマ

重点的・優先的に取り組むべきテーマとして、4つの重点テーマを設定

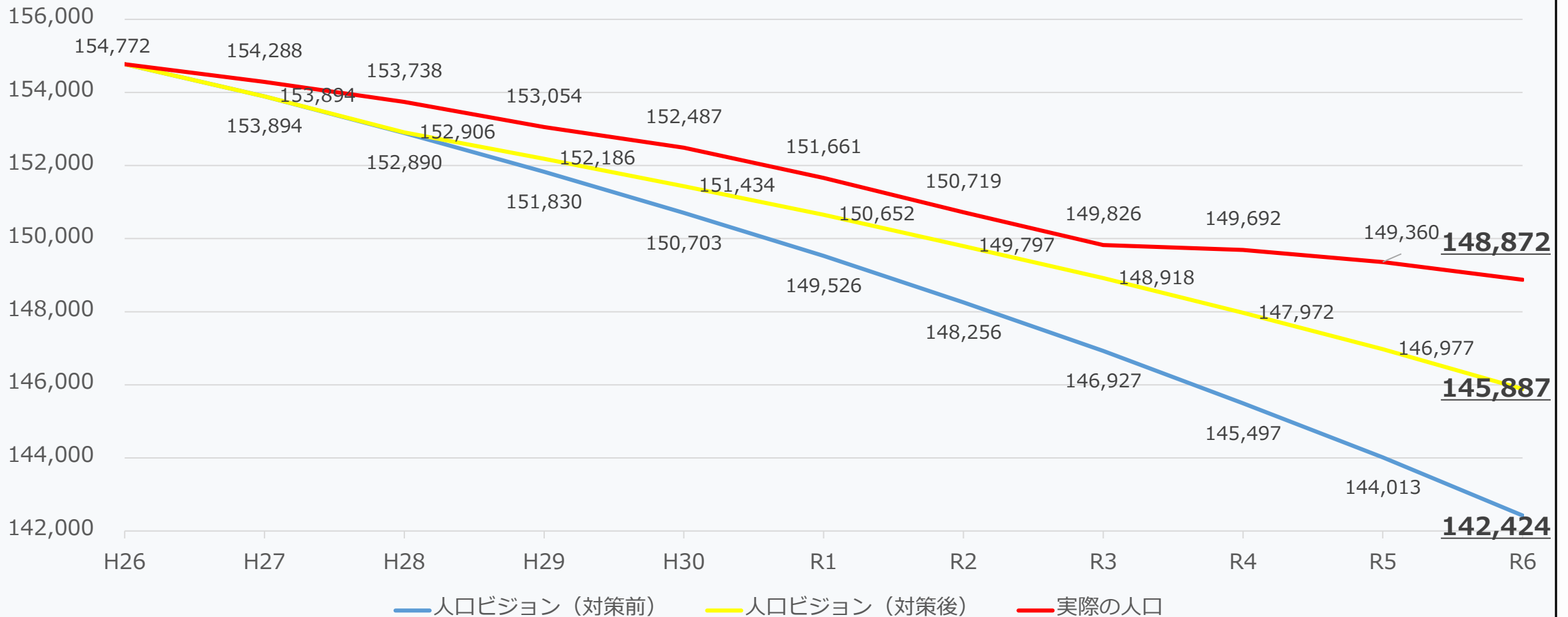


- テーマ1 若い世代を増やす
- テーマ2 まちと産業に活力を
- テーマ3 楽しめる健康高齢社会を
- テーマ4 市政運営をみんなの力で

はじめに ~本市の人口について~

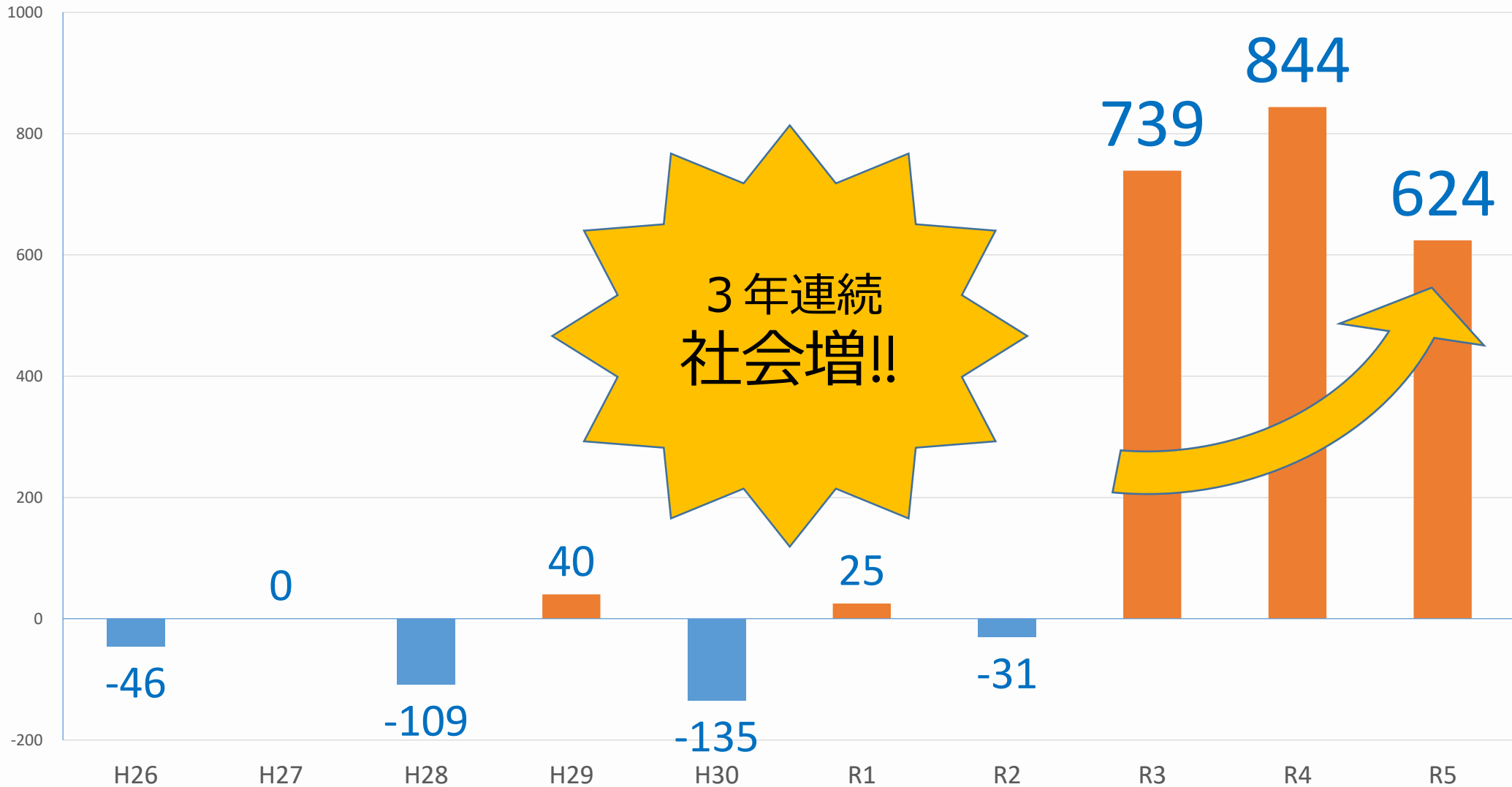
1. 本市の人口動態

人口ビジョンと実際の人口の比較（各年1月1日現在）



～本市の人口について～

2. 狭山市の転出入の推移(平成26年～令和5年)



～本市の人口について～

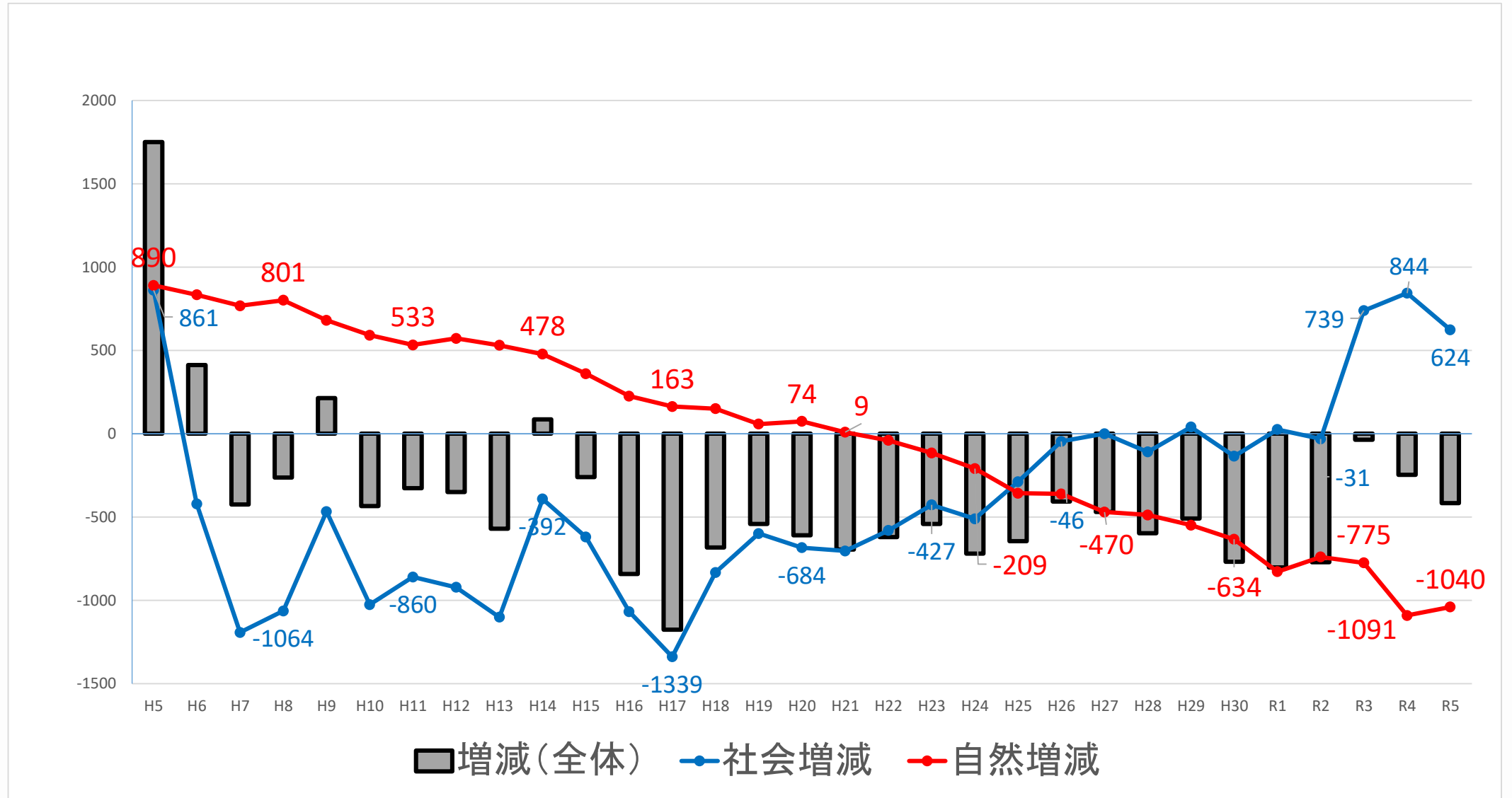
3. 令和5年転入数ランキング(上位10自治体)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
	所沢市	国外	入間市	川越市	東京都練馬区	飯能市	日高市	東村山市	ふじみ野市	富士見市
転入数 (転出入の差)	687人 (+120人)	535人 (+264人)	426人 (+13人)	414人 (+9人)	126人 (+18人)	112人 (-44人)	106人 (-14人)	85人 (+22人)	75人 (+8人)	74人 (+26人)

※住民記録データより抽出(R5.1.1～R5.12.31)

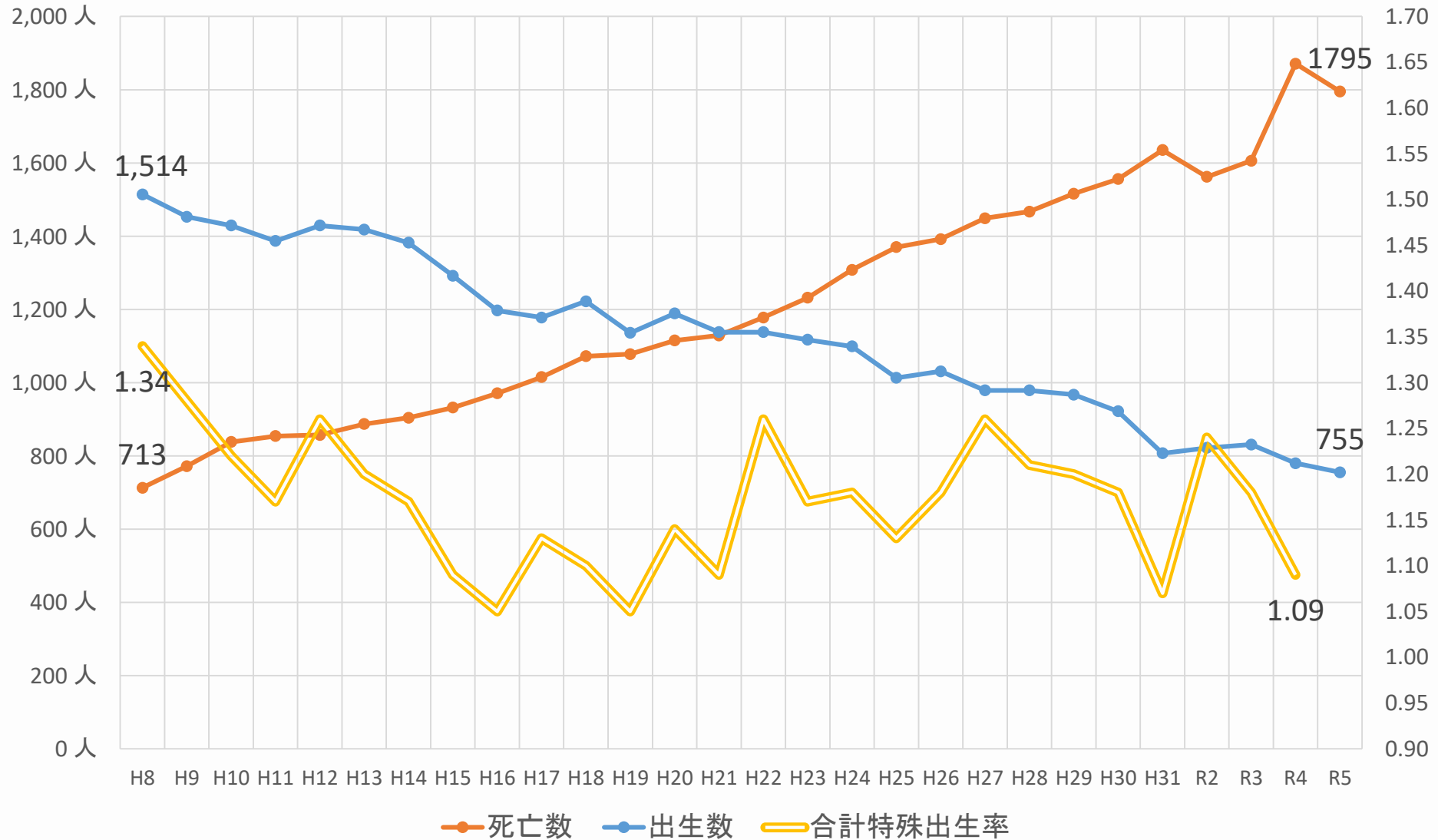
～本市の人口について～

4. 狭山市の人口動態の推移(平成18年～令和5年)



～本市の人口について～

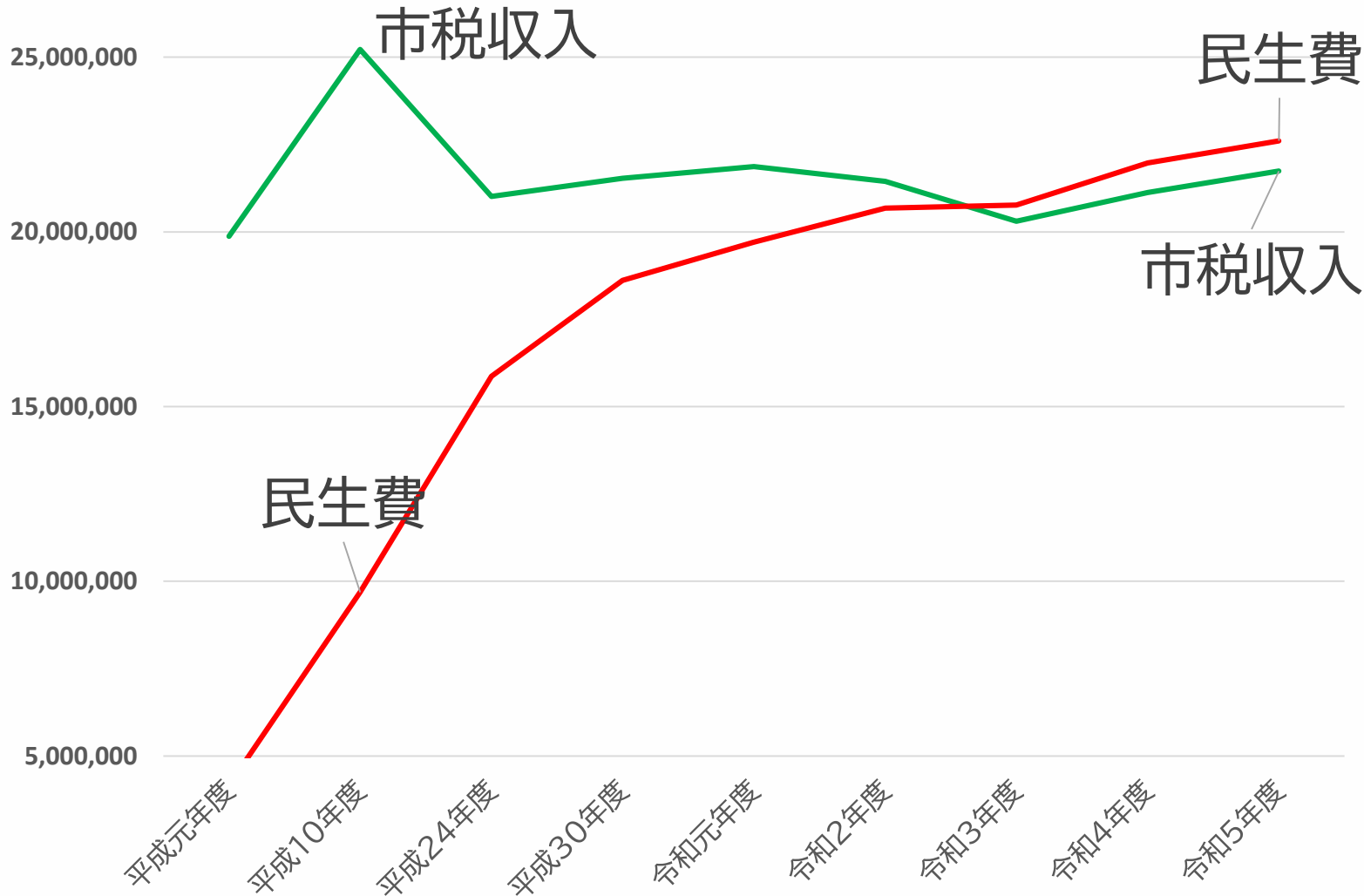
5. 本市の死亡数と出生数、合計特殊出生率の推移



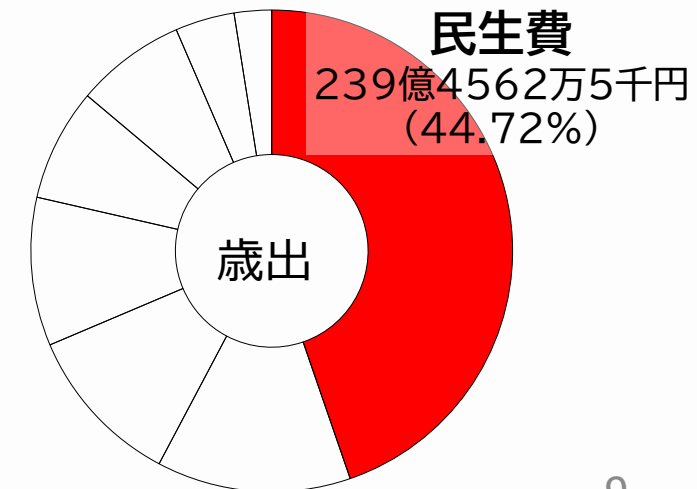
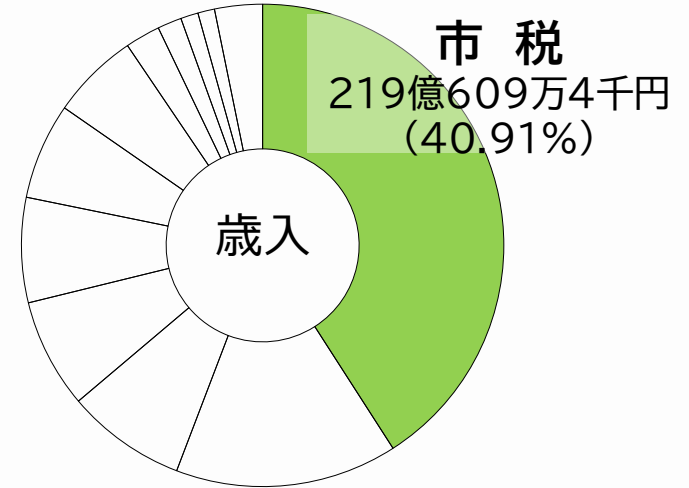
～本市の財政状況について～

1. 当初予算額に占める市税収入と民生費の構成割合の変化

単位(千円)

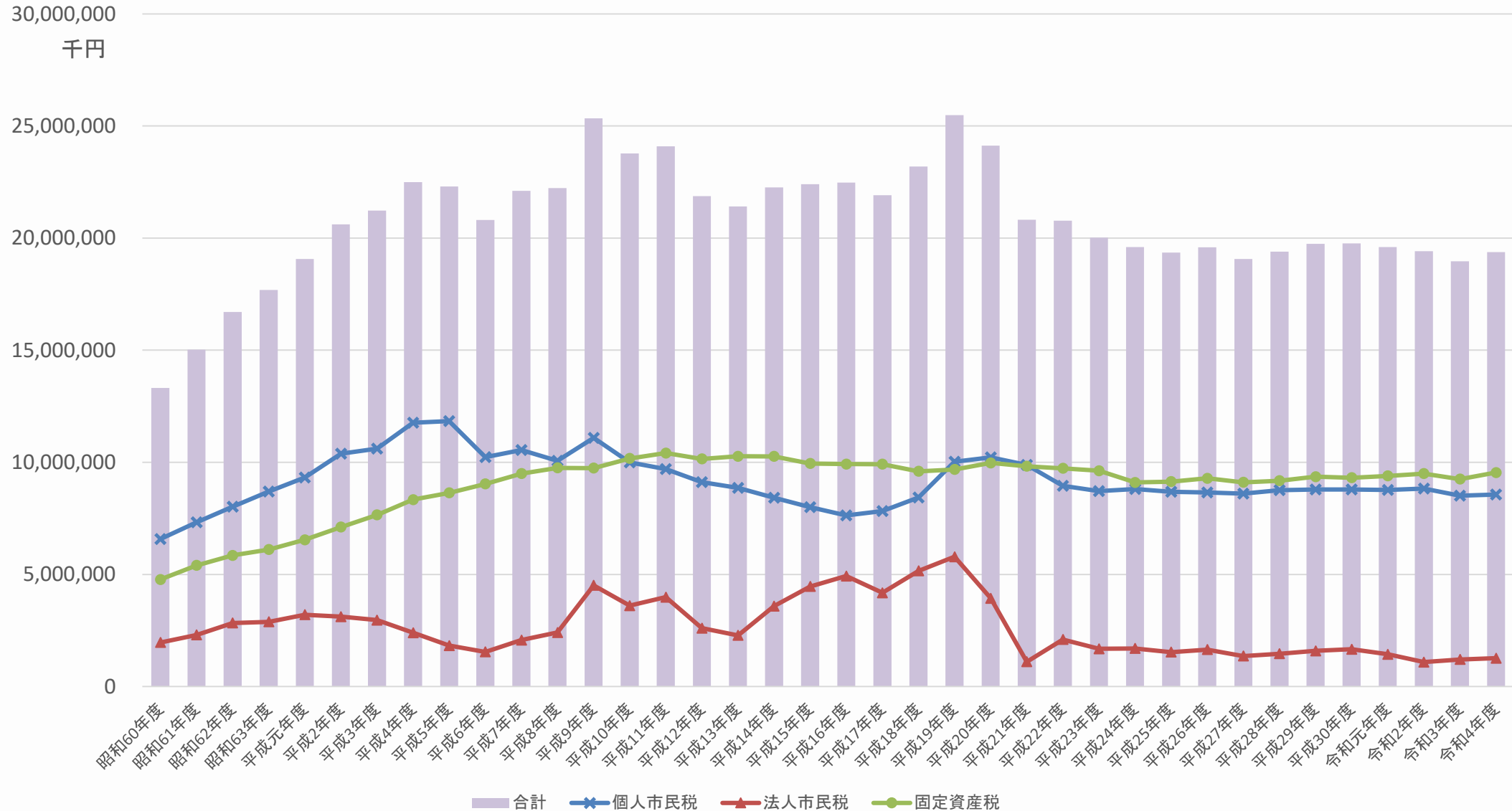


令和6年度予算案



～本市の財政状況について～

2. 市税収入(個人市民税・法人市民税・固定資産税)の推移



テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

まちの活力の源は「人」です。若い世代のエネルギーが狭山市発展の原動力となるよう、少子高齢化と人口減少対策に取り組み、女性の力を活かし、人口減少を克服する持続可能なまちづくりを進めます。

■保健予防の充実(施策11)

■仕事と子育ての両立支援(施策18)

1. 入曽地区子育て支援拠点施設等
整備事業

■子育て支援の充実(施策19)

2. 保育所・学童保育室の整備

3. こども政策の推進

■社会保障制度の円滑な運用(施策22)

■教育内容と支援の充実(施策42)

■教育環境の充実(施策43)

4. 小中学校の改修

■男女共同参画の推進(施策51)

■まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進
(施策66)

5. 住宅取得支援補助制度の実施

6. 移住・定住プロモーション事業

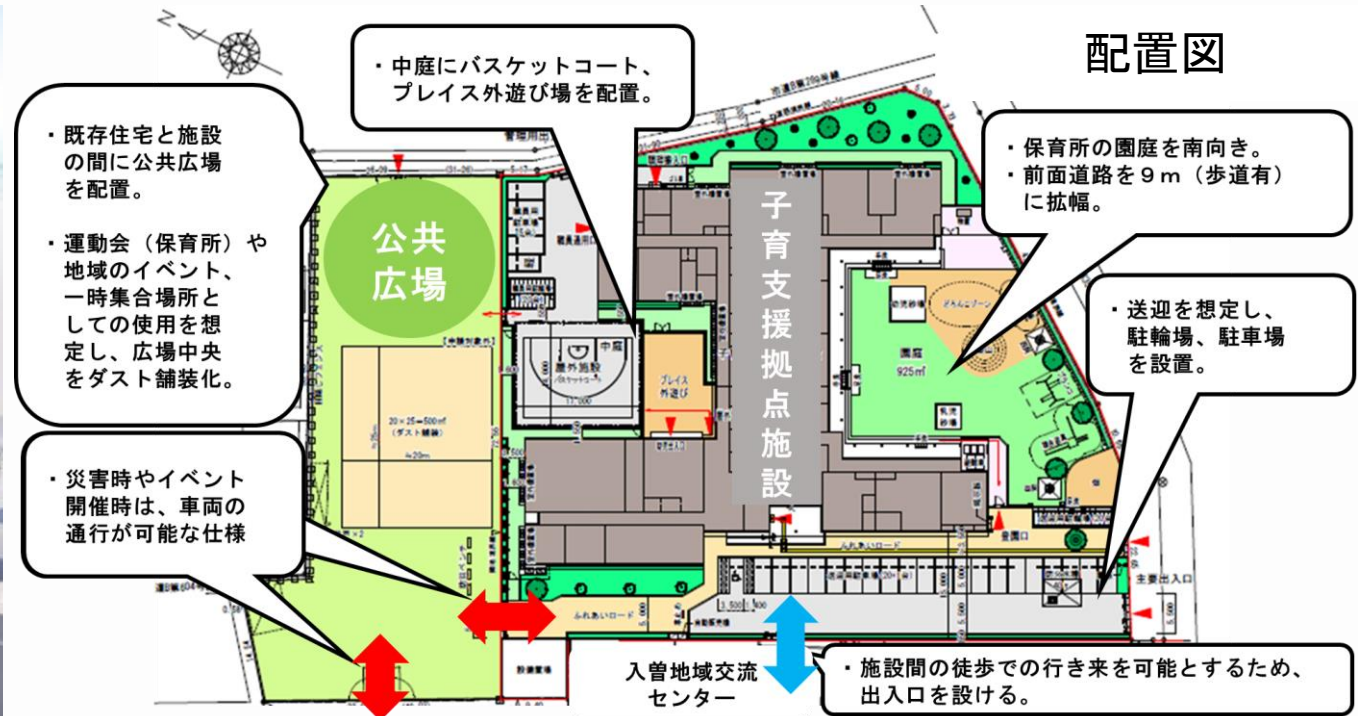
テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

1. いりそ次世代支援センター(愛称 I palette あいぱれっと)の開所

入曽地区子育て支援拠点施設等整備事業
147,217千円 ※

令和6年(2024年)1月に入曽地区において、次世代を担うこども及びその保護者を支援することを目的とした複合施設(保育所・児童館等)である狭山市いりそ次世代支援センターが開所しました。

本センターでは、構成施設がそれぞれの強みを活かし、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を実施していきます。



テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

1. いりそ次世代支援センター(愛称 | palette あいぱれっと)の開所

外観



保育所 園庭



児童館 図書室



保育所ホール

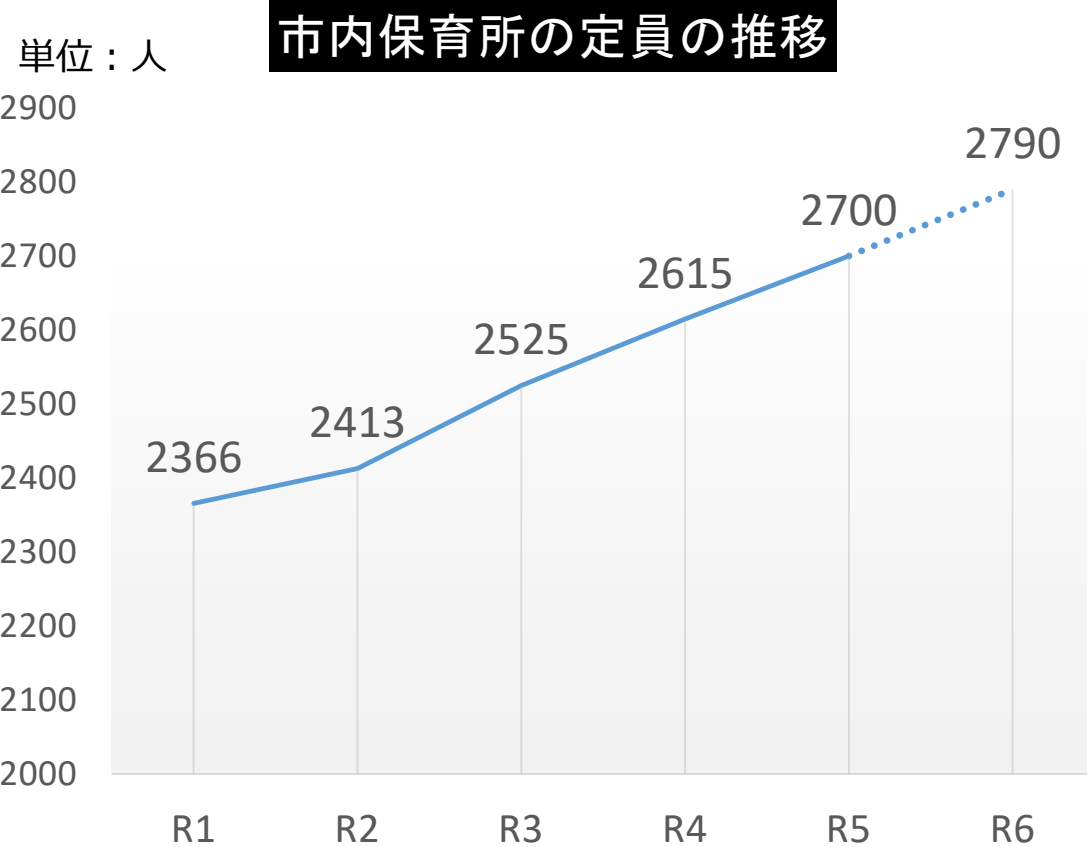


テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

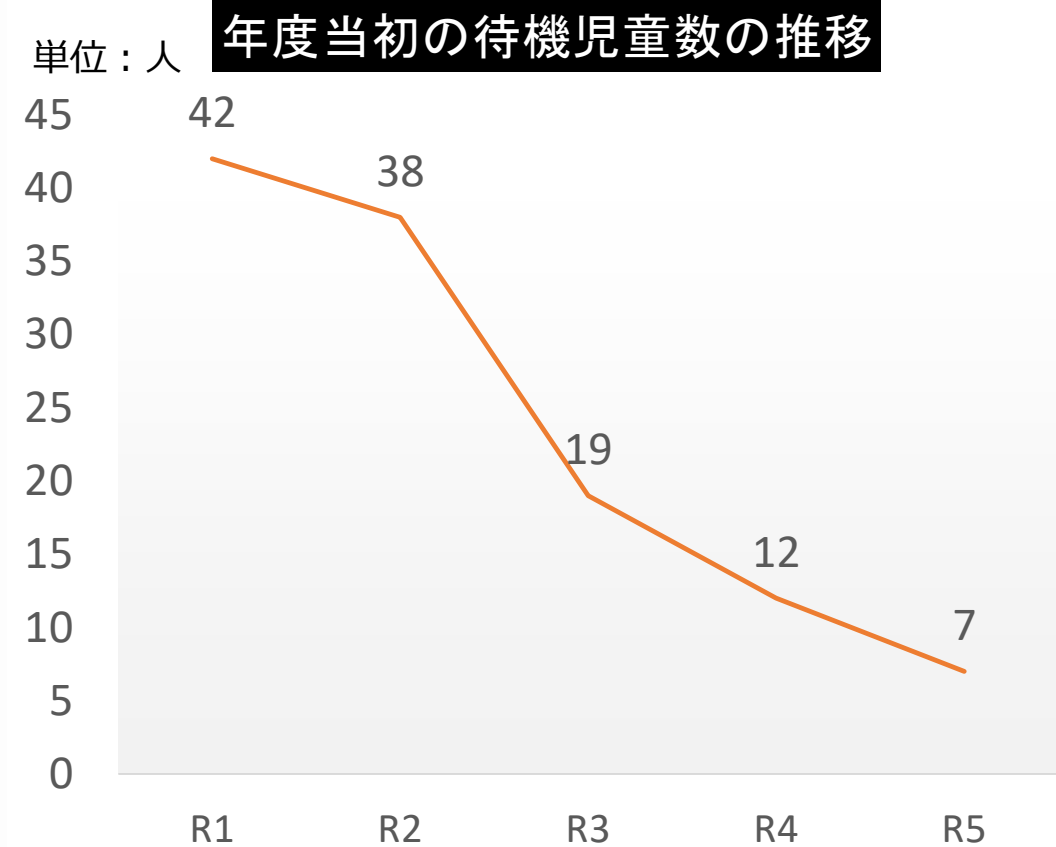
2. 仕事と子育ての両立支援

民間保育所等施設整備補助事業
※事業費は0千円

保育施設の整備状況



※R6は予定



テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

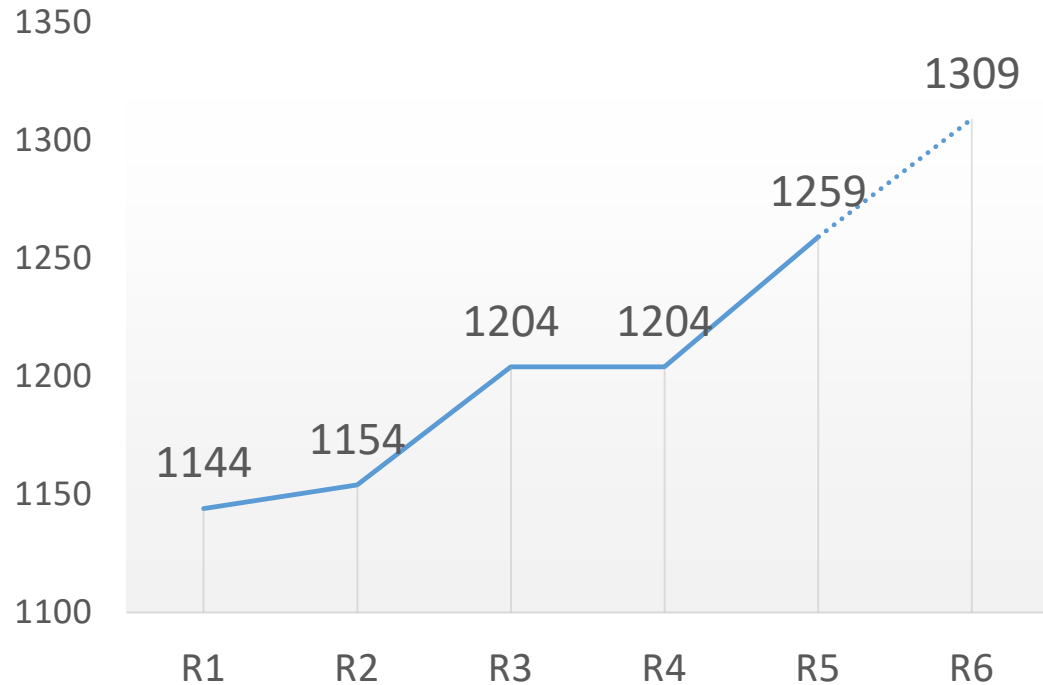
2. 仕事と子育ての両立支援

民間学童保育室支援事業:86,513千円

学童保育室の整備状況

単位：人

学童保育室の定員の推移

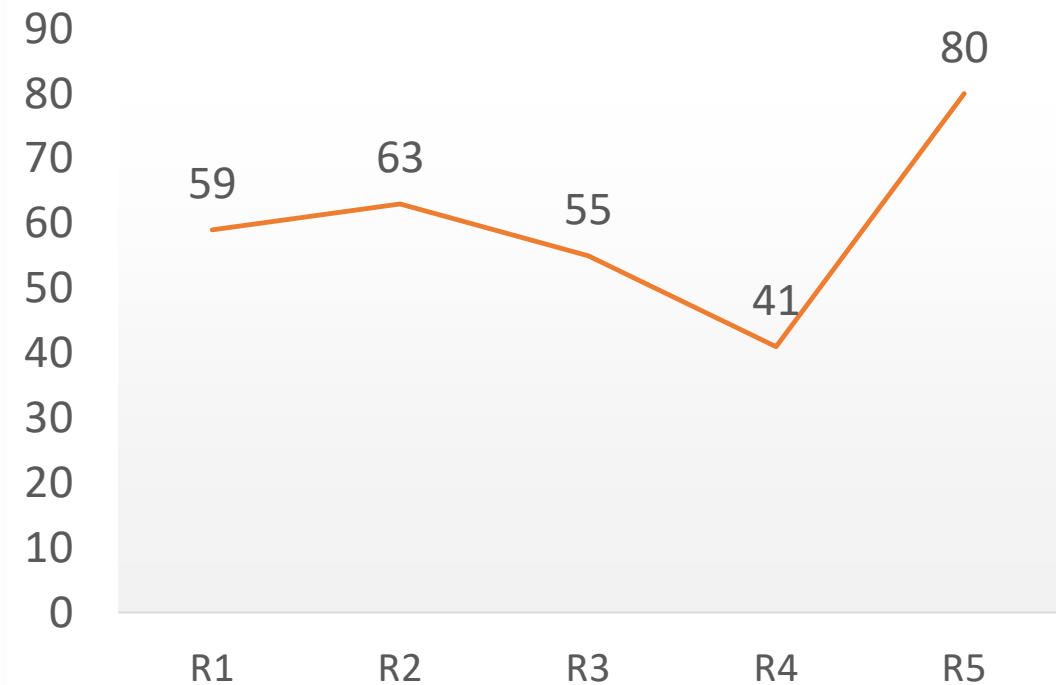


令和6年度の対応

※R6は予定

単位：人

年度当初の待機児童数の推移



新狭山地区に一か所、入間川地区に一か所、民間学童保育室の開設に向けた準備を進める

テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

3. こども政策の推進

こども施策推進事業：7,391千円

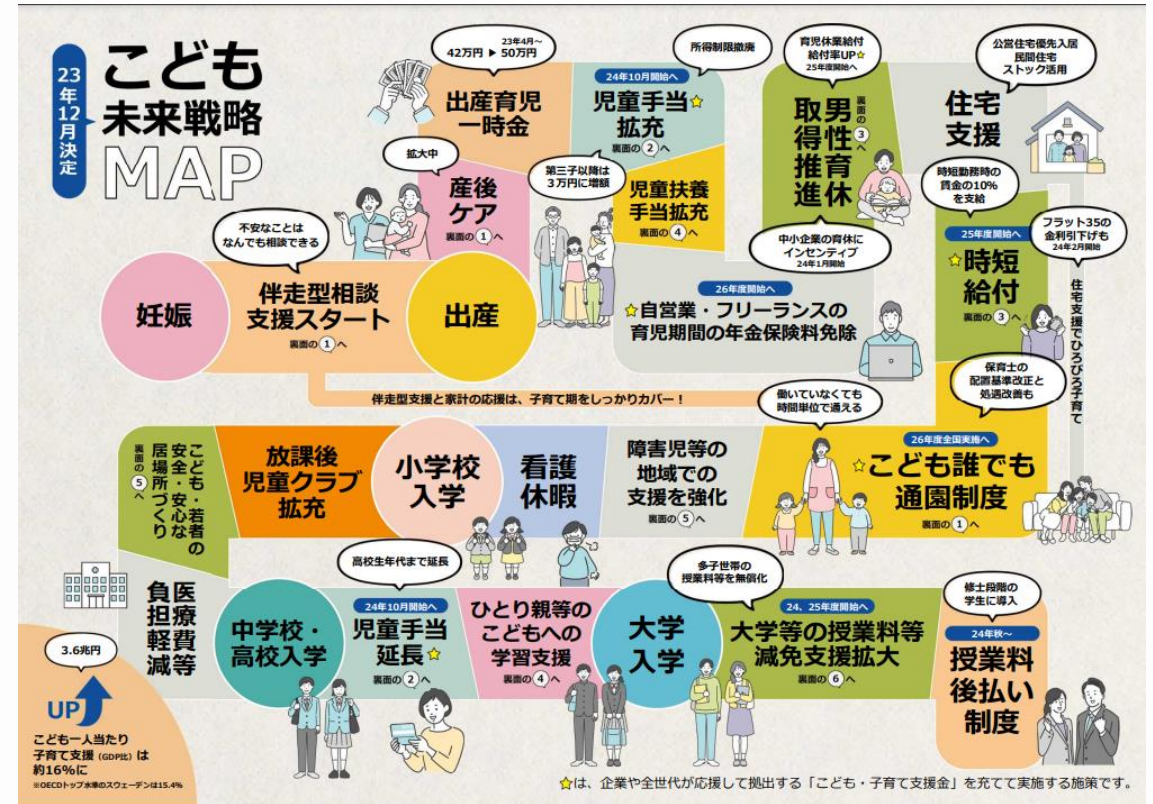
国の動向

こどもまんなか
こども家庭庁

- 令和5年4月「こども基本法」施行。
- 令和5年12月、こども基本法に基づき、「こども大綱」を閣議決定。
- 併せて、「こども未来戦略」を公表。我が国にとって2030年までが少子化トレンドを反転させるラストチャンスとし、次元の異なる少子化対策を推進することを明記。

本市の対応

- 令和6年4月1日より、新たに「こども政策課」を設置。
- 令和6年度中に、新たなこども支援計画を策定する予定。



テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

4. 学校の改修

中学校校舎等改修事業
797,994千円

令和5年度から中央中と入間野中でリニューアル事業に着手！

入間野中学校校舎



入間野中学校校舎



中央中学校校舎

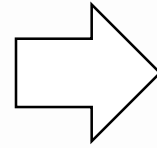


令和6年度 中央中・入間野中の内装改修工事
柏原中の外壁及び内装等の改修に着手

テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

4. 令和5年度：学校リニューアル事業の状況

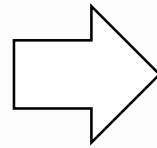
リニューアル前



リニューアル後



研磨してウレタン塗装を施し、本来の木目を活かしたピカピカの床に！



中央中校舎と入間野中校舎は、すべてのトイレの洋式化が完了！

テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

5. 住宅取得支援補助制度の推進

移住・定住促進事業
65,650千円

事業内容

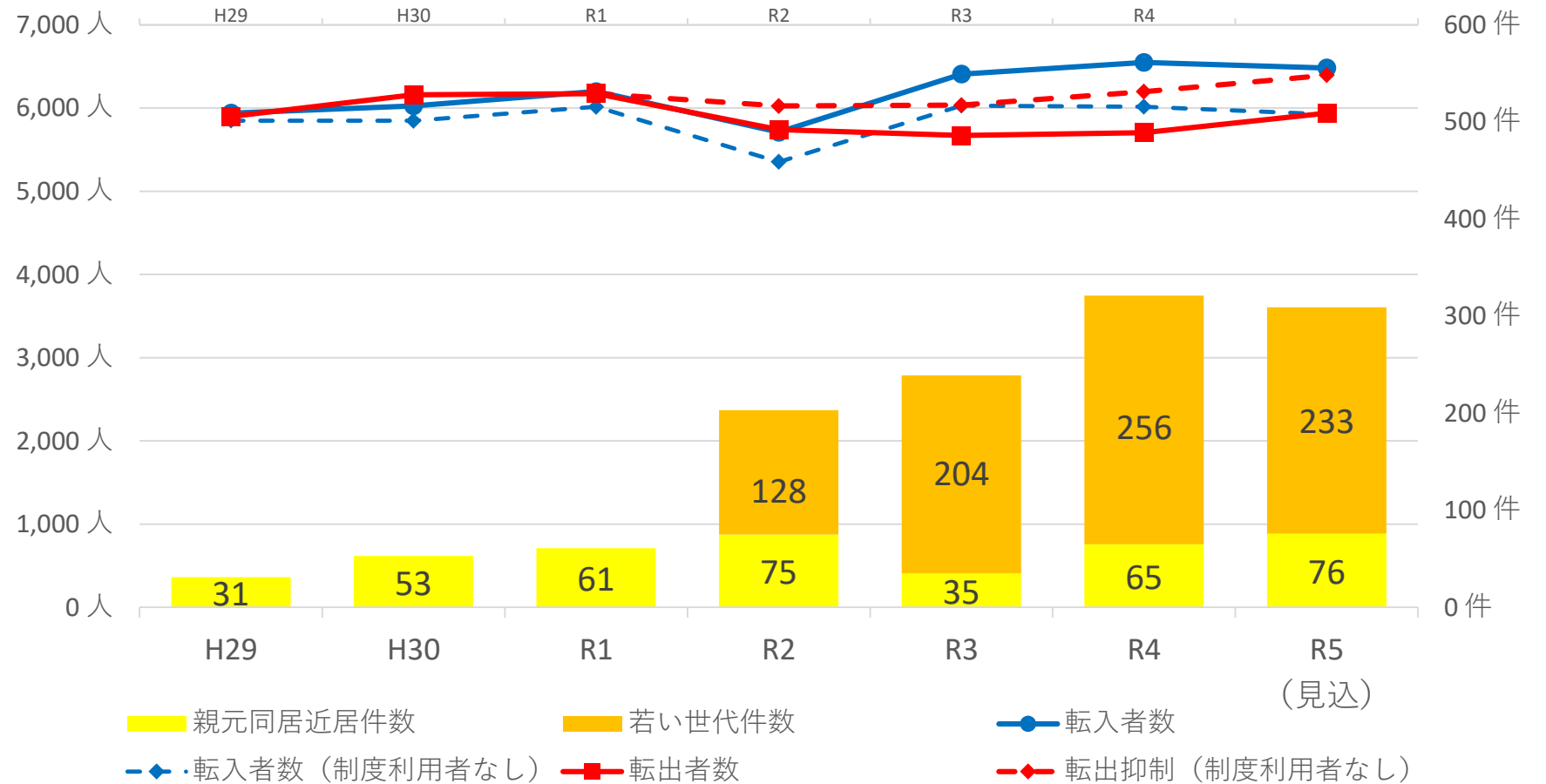
①親元同居・近居支援補助
(基本額30万円)



②若い世代の住宅取得支援補助
(基本額15万円)



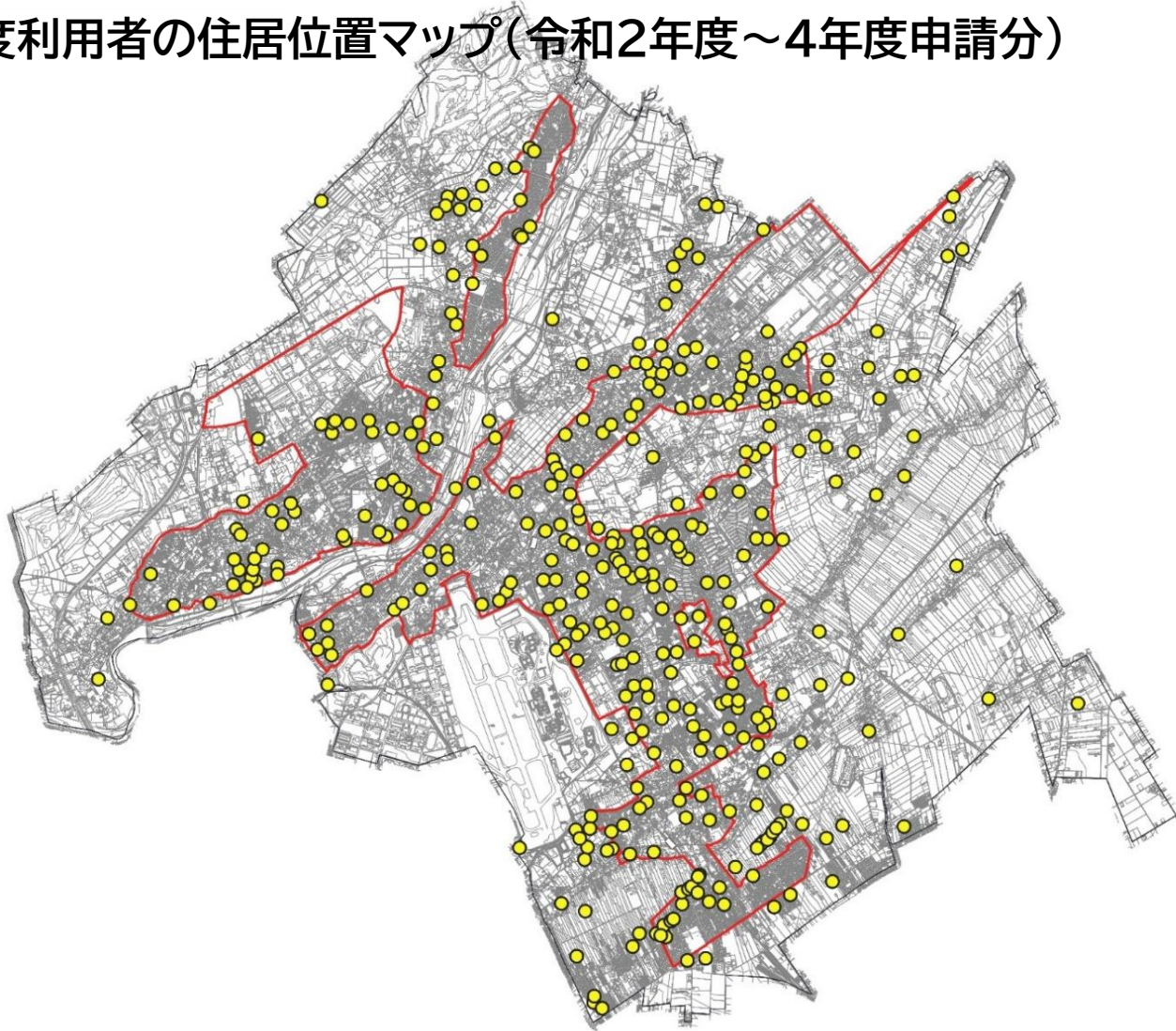
両制度の利用件数と人口動態の関係性



テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

5. 住宅取得支援補助制度の推進

補助制度利用者の住居位置マップ(令和2年度～4年度申請分)



地区	件数	割合
入間川	219	29%
入曽	213	28%
堀兼	94	13%
奥富	40	5%
柏原	73	10%
水富	73	10%
新狭山	9	1%
狭山台	31	4%

テーマ1 若い世代を増やす ～人口減少を克服するまちづくり～

6. 移住・定住プロモーション事業

移住・定住プロモーション事業
2,600千円

事業内容

市に愛着を持ち、地域に積極的に関わりたいと考える若い世代を増やし、定住意欲を高めることが持続可能なまちづくりにおいて重要になることから、埼玉県モデル事業として、移住・定住プロモーション事業を実施し、若い世代に本市の魅力をより効果的に伝えることで、狭山を好きな人・関わりたいと思う人を増やしていく。

令和5年度の事業概要

- ・ 市民ワークショップの開催
- ・ 市民ライター養成講座の開催
- ・ Instagram「さやまちよこっとなび」の運営開始
- ・ 職員研修の実施
- ・ 職員ワーキンググループの開催

令和6年度の予定

- ・ 各種事業の継続的な実施
- ・ 市勢要覧の作成など



市民ワークショップのようす



市民ライター講座のようす



職員研修のようす



さやまちよこっとなび

狭山の魅力発信Instagram「さやまちよこっとなび」

テーマ2 まちと産業に活力を ～人と企業に選ばれるまちへ～

元気な産業とそれを支える都市基盤の整備は、これからもますます重要です。産業を活性化し、駅周辺に賑わいを創出し、人と企業に選ばれるまちづくりを進めます。

■都市機能の向上(施策23)

1. 入曽駅周辺整備事業

■道路ネットワークの構築(施策24)

■計画的な土地利用転換(施策26)

2. 圏央道インターチェンジ周辺地区の整備

■公園整備・都市緑化の推進(施策30)

■新たな企業・事業者の育成(施策33)

■地域産業の支援の充実(施策34)

■地域商業の活性化(施策35)

■工業の活性化(施策36)

■農業の活性化(施策37)

3. 農業振興事業

■狭山の地域資源を活用した観光の推進(施策38)

テーマ2 まちと産業に活力を ～人と企業に選ばれるまちへ～

1. 入曽駅周辺整備事業(入間小学校跡地利活用事業)

入曽駅周辺整備事業
3,394,305千円

事業スケジュール

年	令和5年				令和6年				令和7年				令和8年			
	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12
公共施設の整備 (駅前広場等)	建物移転								工事実施							
商業施設の誘致	各種調整・施設設計・工事等								店舗オープン (スタートアップ)							
入曽駅の整備	設計				工事				供用開始				既存駅舎解体			



商業施設の概要

- 1 店舗名(仮称) そよら入曽 (イオンリテール株式会社)
- 2 開業予定日: 令和7年3月中 ※令和6年2月 土地引渡し、工事着手
- 3 契約形態: 事業用定期借地権設定契約 (賃料9,360万円/年 28億800万円/30年)

テーマ2 まちと産業に活力を ～人と企業に選ばれるまちへ～

1. 入曽駅周辺整備事業(入曽駅東口土地区画整理事業)

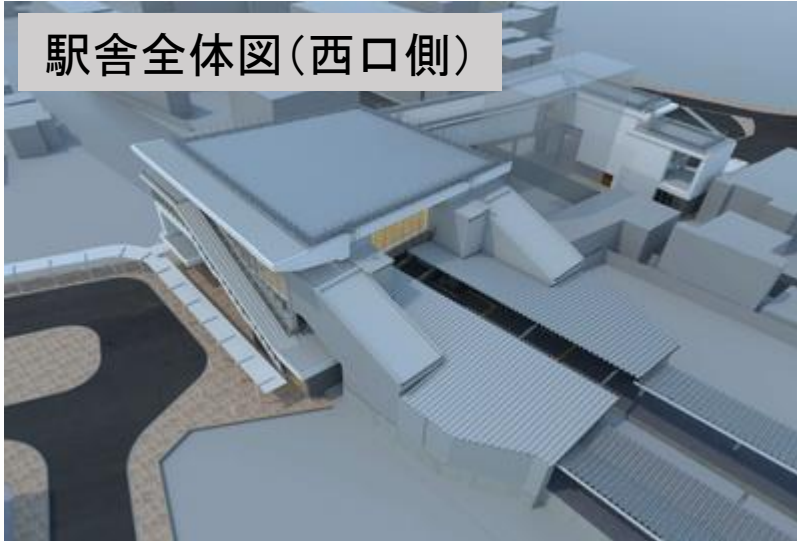
飯能信用金庫(入曽支店)



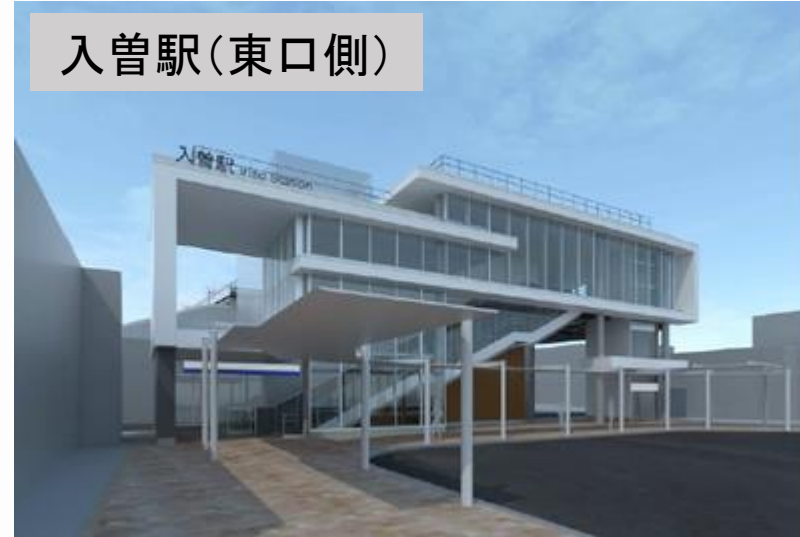
テーマ2 まちと産業に活力を ～人と企業に選ばれるまちへ～

1. 入曽駅周辺整備事業(入曽駅東西自由通路及び橋上駅舎整備)

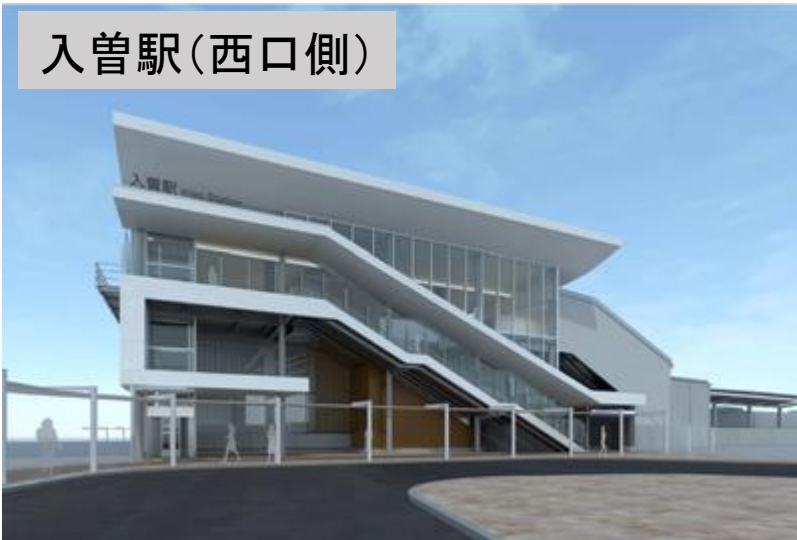
駅舎全体図(西口側)



入曽駅(東口側)



入曽駅(西口側)



東西自由通路



テーマ2 まちと産業に活力を ～人と企業に選ばれるまちへ～

2. 圏央道インターチェンジ周辺地区の整備

土地利用転換推進事業 18,713千円

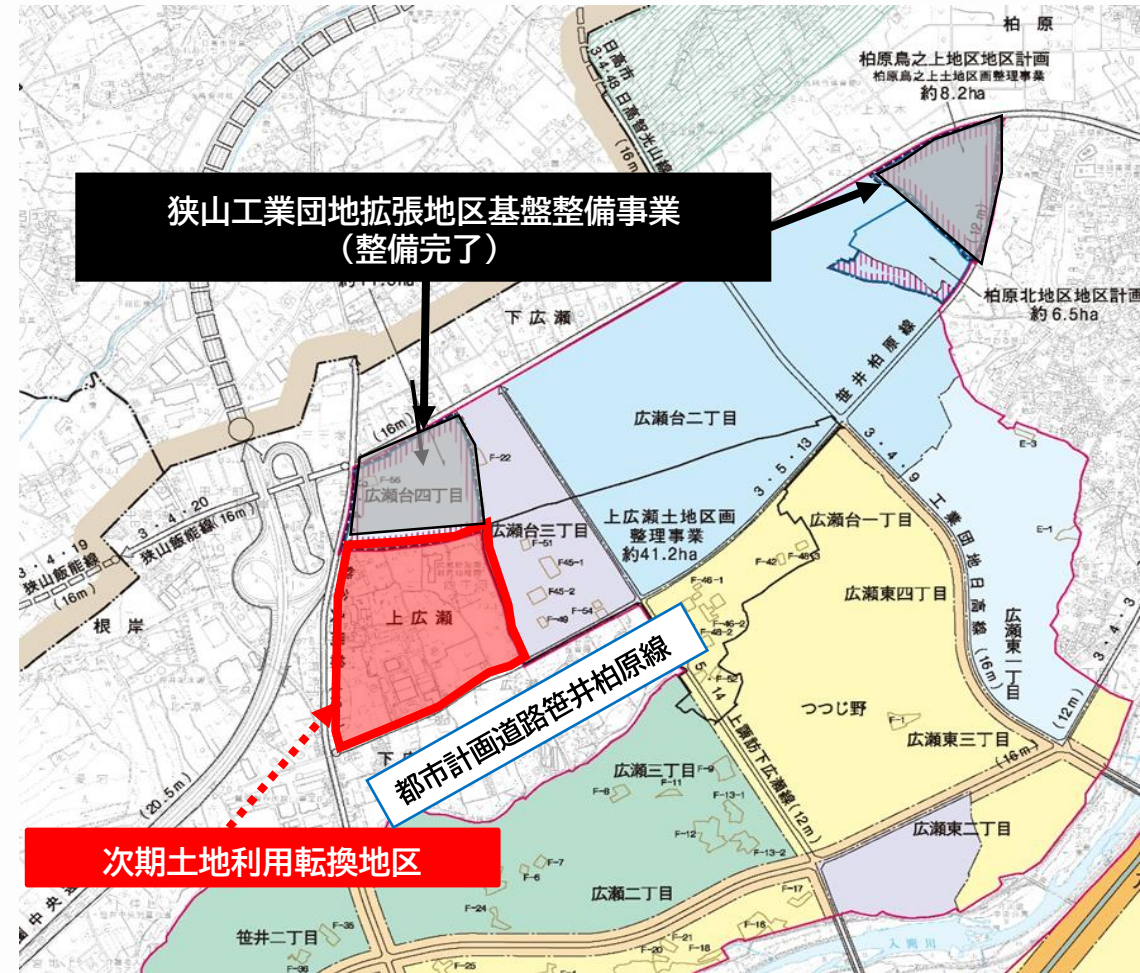
これまでの整備状況

狭山工業団地拡張地区基盤整備事業により、西側の上広瀬西久保地区に食品加工施設と物流施設、東側の柏原鳥之上地区に自動車関連機器製造施設それぞれ進出し、3社の企業が操業を開始。



今後の整備

次期土地利用転換地区（約2.3ヘクタール）について、引き続き、地元権利者の合意形成に努め、事業化に向けて必要な準備を進める。



テーマ2 まちと産業に活力を ～人と企業に選ばれるまちへ～

3. 農業振興事業

農業振興事業31,359千円

事業内容

農業の担い手の確保や農地の集約化とともに、農業を魅力ある産業に育てることを目的に、地域計画を策定するとともに、農業機械の導入や畑地かんがい施設の改修、ICTなどを活用する農業機器の導入に対して、各種補助金の交付を行う。

スマート農業機器導入経費補助制度の活用事例

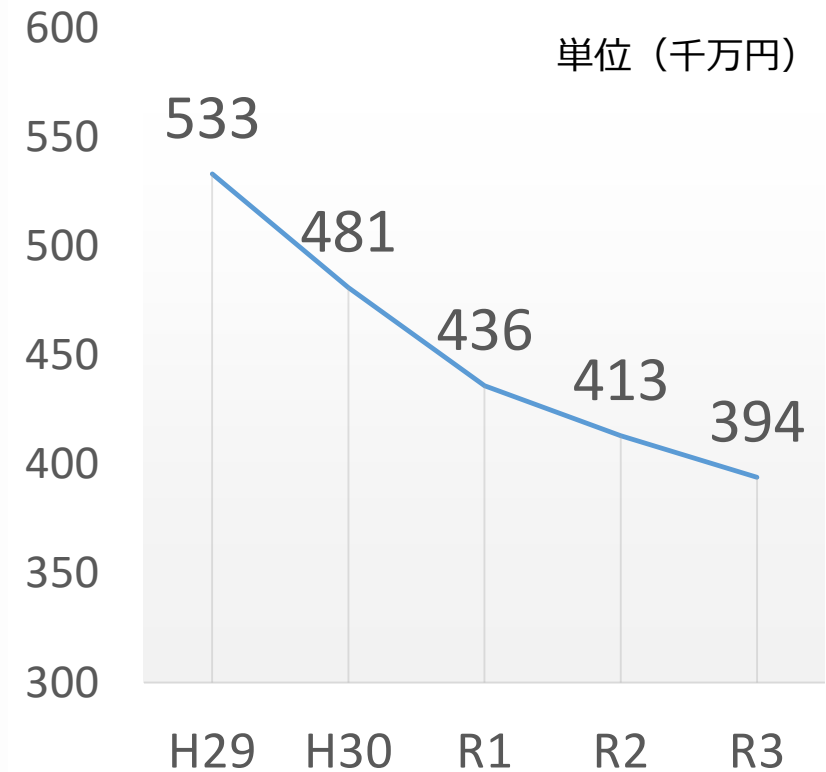


ドローンによるデモの様子



スマホでビニールハウスの温度管理を実施

本市の農業産出額の推移



市町村別農業産出額（推計）

テーマ3 楽しめる健康高齢社会を ～安心・健康・便利なまちづくりを～

「いつまでも健康でいたい」という願いは誰でも同じです。子どもから高齢者まで健康でいることが当たり前となるよう、安心、健康、便利なまちづくりを進めます。

■健康づくりの推進(施策10)

■保健予防の充実(施策11)

1. 成人保健事業

■高齢者の生きがいづくりの推進(施策13)

■地域包括ケアの推進(施策14)

2. おうちで安心見守り事業補助金

■公共交通の充実(施策25)

3. 地域公共交通対策(デマンドバス)

■公園整備・都市緑化の推進(施策30)

■生涯学習の促進(施策40)

■生涯スポーツの促進(施策41)

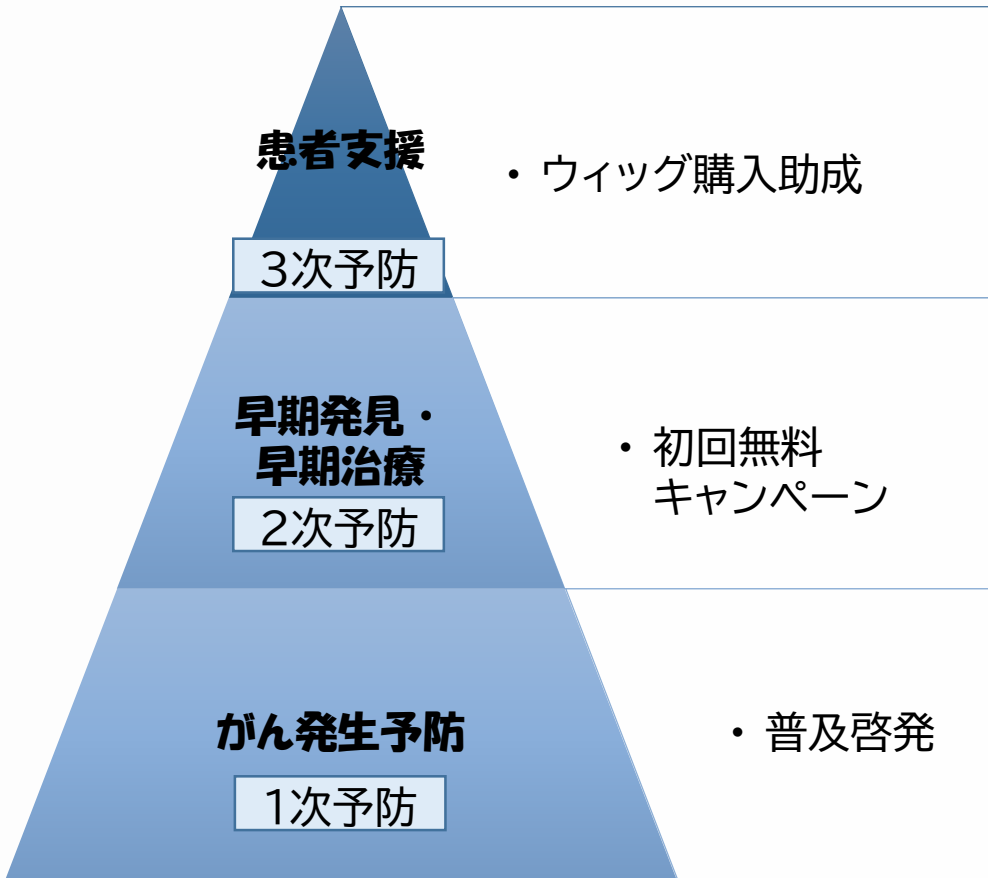
■安全対策の充実(施策57)

テーマ3 楽しめる健康高齢社会を ～安心・健康・便利なまちづくりを～

1. 成人保健事業(がん対策の推進)

成人保健事業
277,367千円

【課題】あらゆる世代への働きかけ、若年層へのアプローチ



疾病予防イメージ図

【事業のポイント】

- ・1次予防:がんに対する啓発・情報発信
- ・2次予防:がん検診の推進・受診率向上
- ・3次予防:がん治療者への支援

課題:がん検診
受診勧奨・精度管理

試行的実施

若年層アプローチ
健康教育等

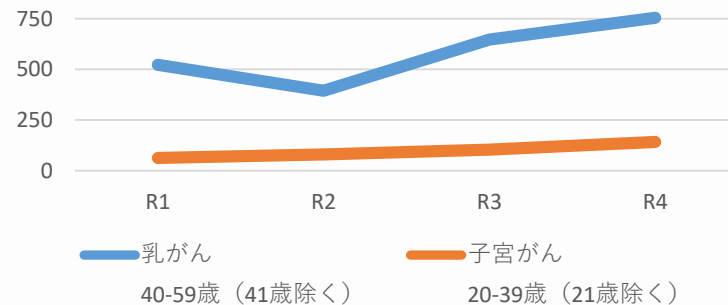
最終年度

女性のための初回無料キャンペーン
予算額5,953千円

継続

ウィッグ等購入補助助成金
予算額800千円

無料キャンペーン対象年齢
受診者数



若い女性のこころとからだの健康
東京家政大学での講義(令和5年11月30日)

テーマ3 楽しめる健康高齢社会を ～安心・健康・便利なまちづくりを～

2. 高齢者が安心して暮らせる環境の整備（おうちで安心見守り事業補助金）

事業内容

高齢者支援事業：27,057千円
（おうちで安心見守り事業補助金：700千円）

一人暮らし等の高齢者について、別に暮らす家族が見守ることのできる機器の設置費用を補助することで、見守り体制の拡充を図る。

補助額：機器の設置費用の約半額（上限7,000円）

見守り機器の例

- ①まもりこ（冷蔵庫の開け閉め履歴をメール）
- ②みまもりホットライン（ポットの使用履歴をメール）
- ③あなたの安心（人感 / 室温 / 照度センサーの履歴をメール）
- ④ハローライト（ライトの点灯履歴をメール）

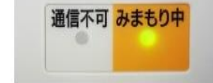
①



②



※ポットは新品でレンタルします。



※通信やみまもりが正しくできているかわかります。

③

人感 / 室温 / 照度センサーを内蔵したシンプルな「見守り機器」

- ✓ 電源オンですぐに使えるシンプル
- ✓ すっきりデザイン
- ✓ Wi-Fi・ネット回線不要（SIMカード内蔵 LTE通信機能）
- ✓ カメラを使わないのでプライバシーも安心
- ✓ 多彩な場所に設置可能



卓上設置（専用スタンド付き）



壁面設置（両面テープ使用）

④



外径60mm

全長115mm

ハローライト電球について

口金：E26【口金が適合するか予めご確認ください】

サイズ：全長115mm、外径60mm

明るさ：40W相当（定格消費電力は7w、色温度3000K）

※口金が適合しない場合は市販の口金変換アダプターをご利用ください。

詳しく見る

※器具や設置箇所によっては使用できない場合がございます。

※お風呂場や屋外などの湿気の多い場所や雨風にさらされる場所は、電球が故障しやすいため設置場所としてご利用頂けません。

※調光用ソケットは非対応です。人感センサーは対応しております。

※製造時期によりサイズが異なる場合がございます。

※電球は1契約1個となります。

※本サービスの利用契約終了時に当社に電球のご返却が必要です。

テーマ3 楽しめる健康高齢社会を ～安心・健康・便利なまちづくりを～

3. 公共交通の充実

地域公共交通対策事業
30,808千円

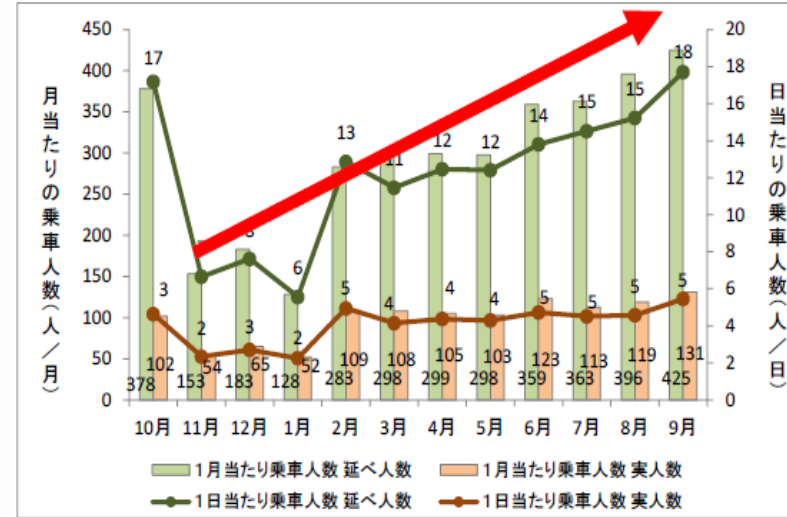
ほりかねデマンドバスの利用状況

令和4年10月に実証運行開始。
利用者数は増加傾向にあり、交通空白地域、
高齢者の移動手段の確保につながっている。

引き続き、運行内容の見直しや利用促進等を
図りながら、利便性の高い持続可能な移動手
段となるよう取り組んでいく。

地域公共交通計画の策定

地域の実情と交通課題を的確に捉えたうえで、
利便性の高い、地域がまもり、育てる、持続可
能な公共交通ネットワークの形成に資すること
を目的に策定するもの。
令和6年度末に策定予定。



テーマ4 市政運営をみんなの力で～新時代にふさわしい元気な狭山を～

「このまちをもっと良くしたい」という思いが高まっています。市民、団体、事業者、行政が協働し、新時代にふさわしい元気なまちづくりを進めます。

■地球環境の保全(施策2)

1. 脱炭素に向けた取組
2. クリーンエネルギー推進事業

■地域情報化の推進(施策53)

■危機管理防災体制の充実(施策55)

6. 令和6年能登半島地震 被災地支援
7. 災害に強いまちづくりの推進

■地域防犯対策の推進(施策58)

3. 防犯カメラ設置事業

■協働の推進(施策60)

■効率的・効果的な行政運営の推進(施策62)

4. 行かない窓口、書かない窓口

■公共施設等の計画的な管理と統合・廃止(施策64)

■機能的で活力のある組織運営の推進(施策65)

■まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進(施策66)

5. 女性職場環境改善助成金

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

1. 脱炭素に向けた取組

モノづくり企業支援事業費: 4,100千円
(専門家派遣補助金: 2,500千円)

企業向けセミナーの開催



- ①令和5年5月24日に開催したカーボンニュートラルセミナーでは、会場・オンライン 計69名が参加。
- ②カーボンニュートラルを取り巻く事業環境や国の動き、地域企業の対応の方向性などを情報提供。
- ③環境省、経産省、埼玉県、狭山市の支援施策を一気通貫で紹介。
- ④令和6年度もセミナー実施予定

温室効果ガス可視化補助金

補助率	補助上限額	申請実績
10/10	25万円	4件

- ①CO2排出量の可視化する有料サービスなどの利用料が補助対象
- ②最大25万円を補助
- ③令和6年度も引き続き制度を実施予定

中小企業等専門家活用補助金

区分	補助率	補助上限額	申請実績
DX・GX	3/4	50万円	1件
ダイバーシティ経営	10/10		0件

- ①事業者の地球温暖化等への取り組みを促進するため、専門家からのサポートを活用したDXやGXなどの取り組みに対して補助金を交付
- ②最大50万円を補助
- ③令和6年度も引き続き制度を実施予定

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

2. クリーンエネルギー推進補助金

クリーンエネルギー推進補助事業
17,500千円

事業内容

地球温暖化防止対策への取り組みを促進するため、太陽光発電システムなど省エネルギーシステムの設置や電気自動車の購入などに対して、補助金を交付する。

市民向け	
対象	補助額
太陽光発電システム	40,000円
太陽熱利用システム（自然循環型）	10,000円
太陽熱利用システム（強制循環型）	20,000円
定置用リチウムイオン蓄電池	50,000円
地中熱利用システム	100,000円
家庭用管理エネルギーシステム	10,000円
家庭用燃料電池	50,000円
電気自動車等充給電システム（V2H）	30,000円
電気自動車（EV）	100,000円
燃料電池自動車（FCV）	100,000円
電動バイク	30,000円

事業者向け	
対象	補助額
太陽光発電システム	100,000円
定置用リチウムイオン蓄電池	50,000円
温室効果ガス排出量可視化	250,000円
電動バイク	30,000円
電気自動車	100,000円

令和6年度から
新たに電動バイクと電気自動車を
補助対象に追加



令和5年度の実績（令和6年1月31日現在）

1. 市民向け	補助件数	260件	12,480,000円
2. 事業者向け	補助件数	6件	390,000円

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

3. 防犯カメラ設置事業

防犯推進事業：72,465千円
(防犯カメラ機器借上料：15,000千円)

事業内容

犯罪に巻き込まれにくい環境を整備することで犯罪の発生を抑止するため、子どもたちの見守りも兼ねることができる防犯カメラを設置する。

主な設置予定か所

①市内4駅 各出入口等 ②通学路 市内100か所程度に設置

設置までの流れ

【現在】

- ・警察と協議中
- ・小中学校に意見を聴取して設置場所を選定中

- ・設置場所の決定
- ・設置機種の決定

**令和6年8月末の設置完了
を目指す**

カメラ		
カメラの特徴	1方向タイプ	2方向タイプ (1台で2方向録画)
マスキング機能	24か所 (形変化可能) 遠隔通信タイプ：8か所	
映像の抽出方法	無線通信機能付き、PC持参型抽出 無線通信機能付き、遠隔通信	
リース期間	5年間	

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

4. 行かない窓口・書かない窓口

デジタル戦略推進事業：52,601千円
（窓口DX機器購入費：23,235千円）

▶「行かない窓口」推進

手続ナビゲーションサービス



ライフイベント選択
▶引越し ▶結婚
▶出産 ▶離婚
▶おくやみ など

質問に回答

必要な手続の提示

展開場所 インターネット上 実装時期 令和6年7月～

想定事業費 導入：3,300千円 運用：2,200千円(年)

公開型GIS



公開可能な地理情報データをインターネット上で重ね合わせて表示

- ▶道路基準点 ▶用途地域 ▶地区計画
- ▶都市計画施設 ▶市営住宅一覧 ▶指定道路図
- ▶公園データ ▶緑地データ ▶配給水管図
- ▶下水道台帳図 ▶ハザードマップ など

展開場所 インターネット上 実装時期 令和7年1月～

想定事業費 導入：6,666千円 運用：3,135千円(年)

		LoGoフォームで実現								
		来庁	情報収集	申請書作成	提出・受理	システム入力	印刷	照合・確認	交付	退庁
現状	来庁	情報収集	申請書作成	提出・受理	システム入力	印刷	照合・確認	交付	退庁	
	来庁	情報収集	申請書作成	提出・受理	システム入力	印刷	照合・確認	交付	退庁	
目指す姿	来庁	情報収集	申請書作成	提出・受理	システム入力	印刷	照合・確認	交付	退庁	
	来庁	情報収集	申請書作成	提出・受理	システム入力	印刷	照合・確認	交付	退庁	

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

4. 行かない窓口・書かない窓口

▶ 「書かない窓口」実現に向けた取組

「申請書自動作成機」の設置



展開場所

市民課
マイナンバーカード交付推進室

実装時期

令和6年7月～

想定事業費

導入：9,683千円

現状

来庁	申請書作成	提出・本人確認	内容確認	受理	システム設定	再設定処理	退庁

目指す姿

--	--	--	--	--	--	--	--

「キオスク端末」の設置



< 取得可能な証明書 >

- ▶住民票の写し ▶印鑑登録証明書
- ▶課税・非課税(所得)証明書 ▶市民税・県民税納税証明書

展開場所 本庁舎1階

実装時期 令和6年7月～

想定事業費 導入：5,261千円
運用：768千円(年)

現状

来庁	申請書作成	提出・内容確認	受理	システム入力	印刷	照合・確認	交付	退庁

目指す姿

--	--	--	--	--	--	--	--	--

テーマ4 市政運営をみんなの力で ~新時代にふさわしい元気な狭山を~

4. 行かない窓口・書かない窓口

▶「行かない窓口」「書かない窓口」実現スケジュール

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
手続ナビゲーション	7月 導入・運用・拡充		
公開型GIS	1月 導入・運用・拡充		
申請書自動作成機	7月 導入・運用・効果測定		
キオスク端末	7月 導入・運用・効果測定		
職員入力型 「書かない窓口」	BPR	標準化・共通化以降	導入・運用

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

5. 女性職場環境改善助成金の創設

男女共同参画推進事業:2,652千円
(女性職場環境改善助成金:1,000千円)

令和5年度に市内企業を対象に実施した「女性活躍企業アンケート」の結果を基に、新たに補助制度を創設。

女性が働きやすい・
活躍しやすい環境整備を支援

事業内容

女性のための職場環境の改善に向けて積極的に取り組む事業者に助成金を交付することで、女性の活躍推進を図る。

助成対象(案)

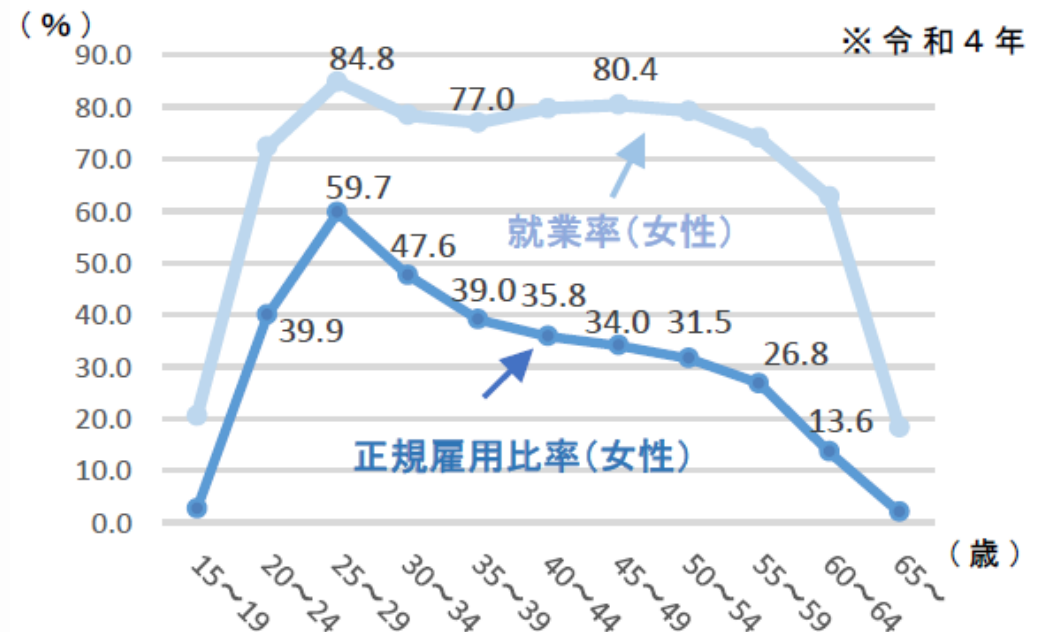
新しい空間を創出するための環境整備
(女性専用の更衣室や休憩室、トイレの改修、授乳室の設置等)等

助成金額(案)

最大 500,000円 (助成率: 事業費の50%まで)

L字カーブ

女性の正規雇用比率は30代以降低下
(出産を契機に非正規雇用化)



テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

6. 令和6年能登半島地震 被災地支援

被災者の受入れ支援(居住支援)

令和6年1月5日(金)～【継続中】

当該地震により住宅を喪失した方に対し、応急的な措置として市営住宅や民間アパートを借り上げ提供
対象者：災害救助法の適用を受けた新潟県、富山県、石川県及び福井県の市町村の住民で狭山市民の縁故者

避難所運営支援

令和6年1月15日(月)～1月22日(月) 七尾市 危機管理課職員1名

応急給水活動

令和6年1月22日(月)～1月27日(土) 輪島市 上下水道部職員4名



テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

7. 災害に強いまちづくりの推進

災害応急対策事業: 23,288千円
(被災者支援システム構築業務委託料: 6,938千円)

浄配水施設更新事業: 442,700千円
老朽管更新事業: 619,245千円
下水道長寿命化対策事業: 262,961千円
下水道総合地震対策事業: 231,230千円

被災者支援に係るシステムのクラウド化

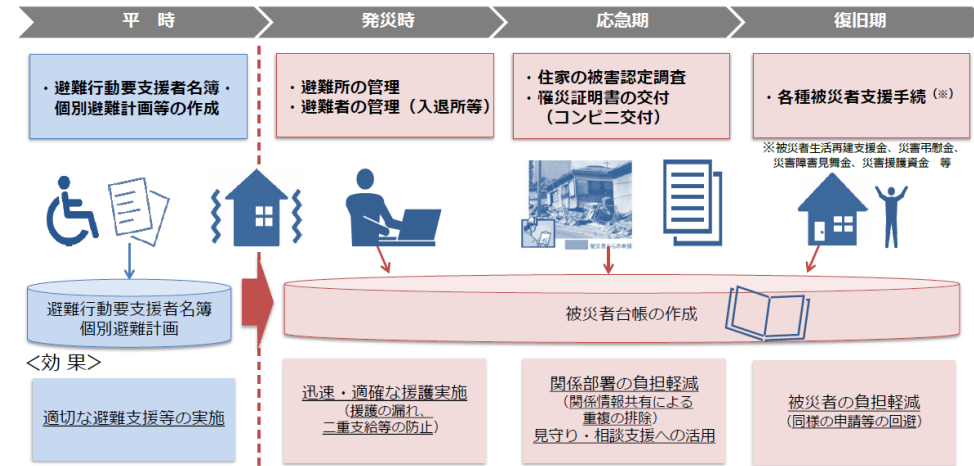
- ・ 住民情報など被災者支援に必要な情報をクラウド上に集約するため、庁舎の被災等の影響を回避し、被災者支援業務を実施することができる。
- ・ 同じシステムを導入している他の自治体からリモートで支援を受けることができる。

上下水道施設の耐震化

災害に強く、安全で安心な
水道水の安定供給

- ・ 笹井配水場の耐震改修をはじめ、水道施設の計画的な更新や耐震化を図る。
- ・ 災害時のリスクを軽減するため、下水道管渠の計画的な更新や耐震化を図る。

被災者支援に係るシステムがカバーする被災者支援業務の例



内閣府「クラウド型被災者支援システムについて」より抜粋



笹井配水場



中川原雨水幹線

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

8. 消防・救急体制の充実

埼玉西部消防組合負担金事業
1,824,540千円

【令和6年4月 共同消防指令センターの運用開始】 改修工事:162,030千円
システム整備工事:1,856,800千円

事業内容

埼玉西部消防局を含む西部地域の4消防本部（17市町）は、令和6年度から119番通報などを受ける消防指令業務の共同運用を開始します。

共同消防指令センターを構成する消防本部

埼玉西部消防局

（所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市）

坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部

（坂戸市、鶴ヶ島市）

比企広域消防本部

（東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、吉見町、ときがわ町、東秩父村）

西入間広域消防組合消防本部

（毛呂山町、鳩山町、越生町）

共同消防指令センターの設置場所

埼玉西部消防局飯能日高消防署4階



埼玉西部消防局公式ホームページより抜粋



テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

9. ふるさと納税事業

ふるさと納税事業
84,998千円

- 令和5年度上半期における申込みが多い返礼品

1位



ねぎしのしろたん4袋セット
寄附額: 3万円

2位



ロッテのキシリトールガム[6個]
寄附額: 1万円

3位



芥川製菓のスペシャルミルクチョコレート
寄附額: 1万円

- 令和5年度中に追加した返礼品の一例

4月13日から受付開始



アダムジャパンのビリヤードキュー
寄附額: 93万円

7月19日から受付開始



池原昭治先生の風景画(原画)大判
寄附額: 54万円

12月8日から受付開始



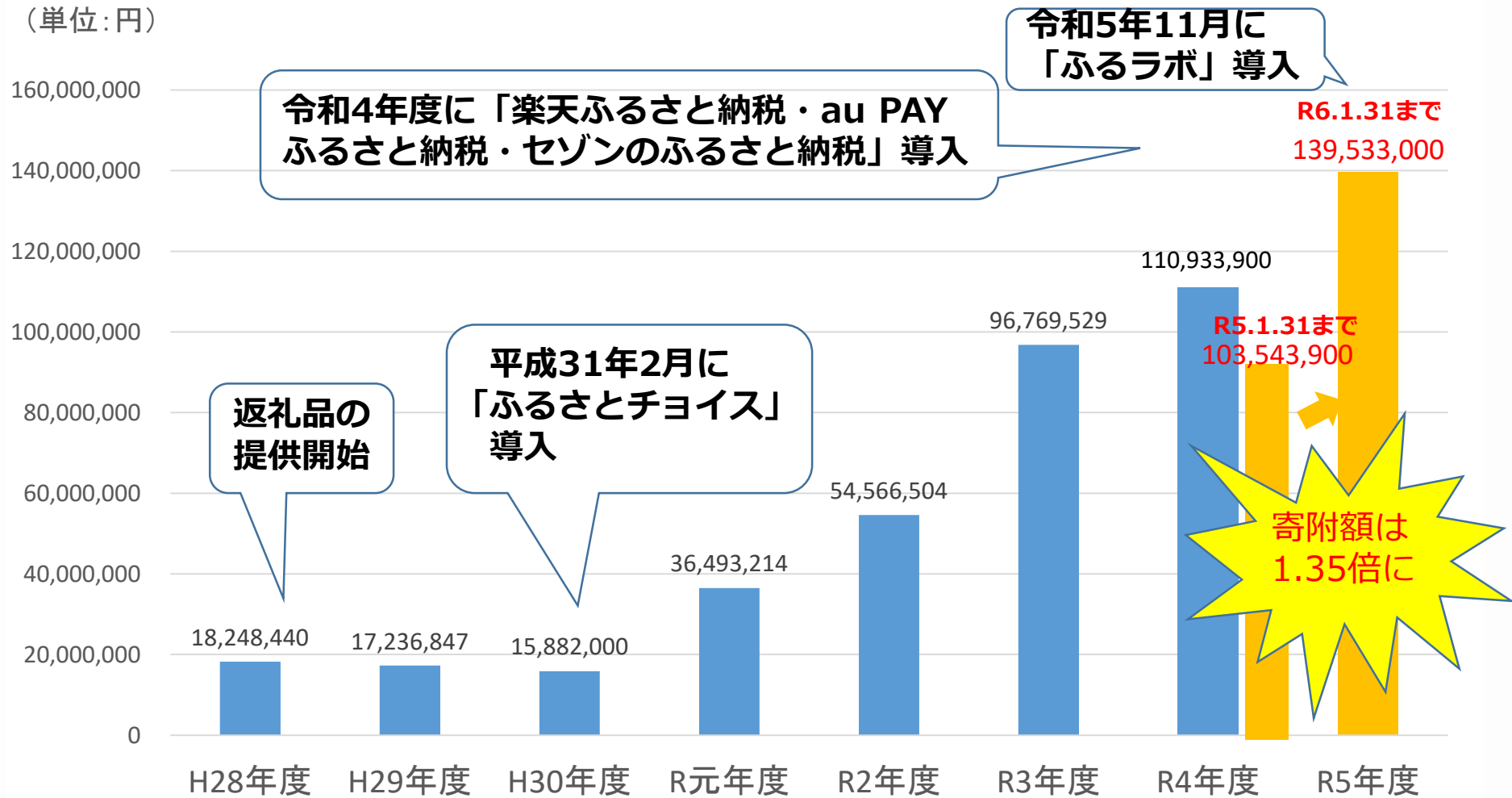
ムラコの6人用テント
寄附額: 35万円



- 令和5年12月9日(土)の読売新聞【東京版】の朝刊折込公告に記事を掲載しました。
(配布エリア: 東京都23区)

テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

9. ふるさと納税寄附額の推移(決算額)



テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

10. 市制施行70周年事業 基本的な考え方

基本方針

市制施行70周年の節目に、これまでの歩みを振り返るとともに、豊かな未来を紡ぐ契機とするため、市民との協働により周年事業を実施します。

テーマ

ともに未来へ

実施時期

原則、令和6年4月から令和7年3月まで

実施事業

以下の区分にて周年事業を展開します。

- 1. 記念事業** 記念式典を核とし、周年事業となる新規事業または、既存事業に新たな取組を追加して実施します。
- 2. 冠事業** 市制施行70周年を盛り上げるため、既存事業に市制施行70周年の冠を付して実施します。

ロゴマーク



SAYAMA CITY
70th anniversary



SAYAMA CITY
70th anniversary



SAYAMA CITY
70th anniversary



SAYAMA CITY
70th anniversary




SAYAMA CITY
70th anniversary

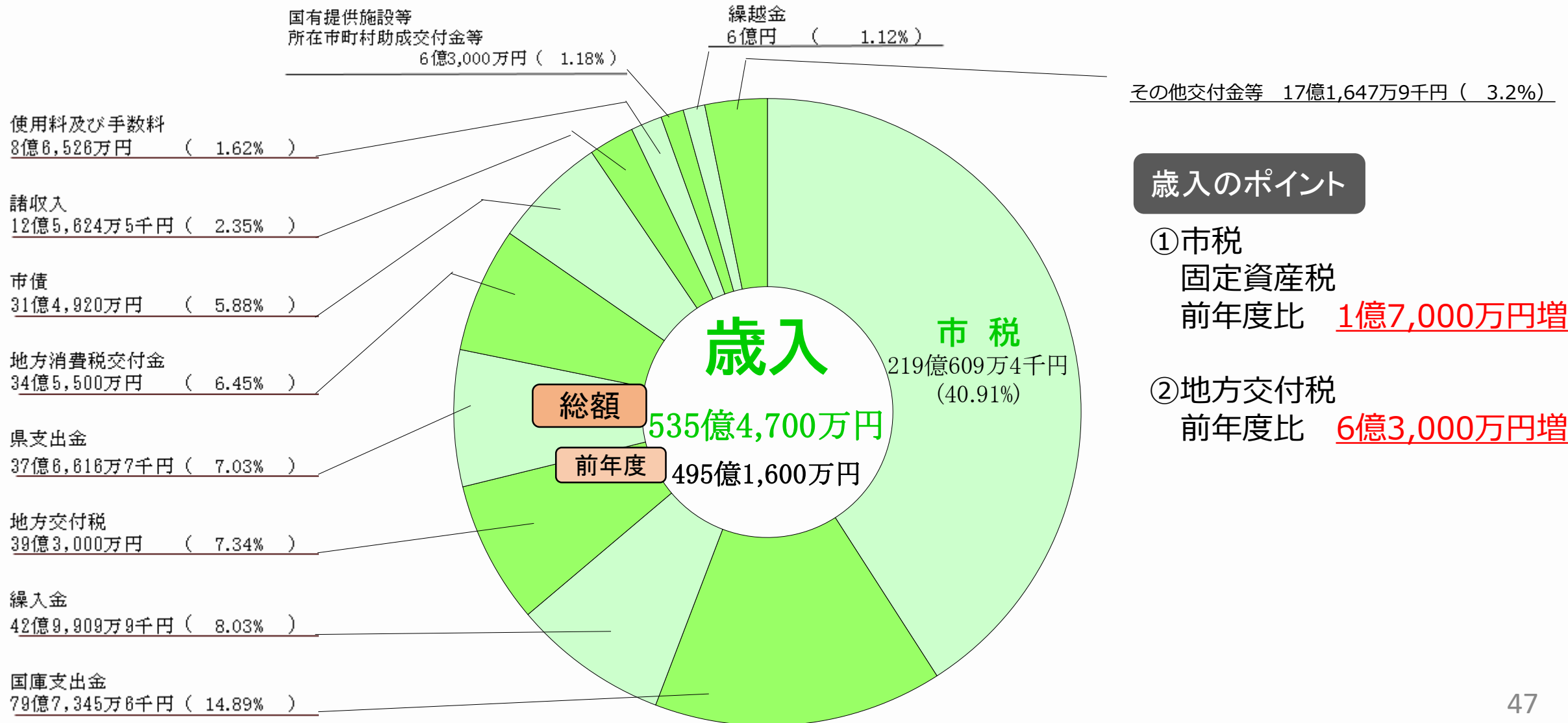
テーマ4 市政運営をみんなの力で ～新時代にふさわしい元気な狭山を～

10. 市制施行70周年事業 記念事業実施スケジュール

実施時期	事業名	所管課
通年	70周年PR事業 	広報課、企画課、関係課
	ともに未来へ狭山市×こども宇宙プロジェクト 	企画課、関係課
	狭山市歌プロモーション事業 ともに未来へ 	広報課、企画課、職員課、関係課
	70周年記念デザインマンホール蓋の設置 	経営課、下水道施設課
	市内大学による70周年記念事業 	企画課、関係課
9月以降	70周年記念給食 	給食センター
10月17日～10月21日	姉妹・友好交流都市招へい事業 	自治文化課
10月19日	記念式典（市勢要覧） 	秘書課、広報課
	絵画コンクール「未来の狭山」 	教育指導課
11月	ともに未来へスポーツチャレンジ 	スポーツ振興課
11月2日～12月22日	写真でみる狭山市の70周年 	社会教育課
令和7年3月	入曽駅周辺整備事業まちびらきプレオープンイベント 	市街地整備課

※SDGsのゴールうち、No.17  は、全ての事業に当てはまるため省略しています。

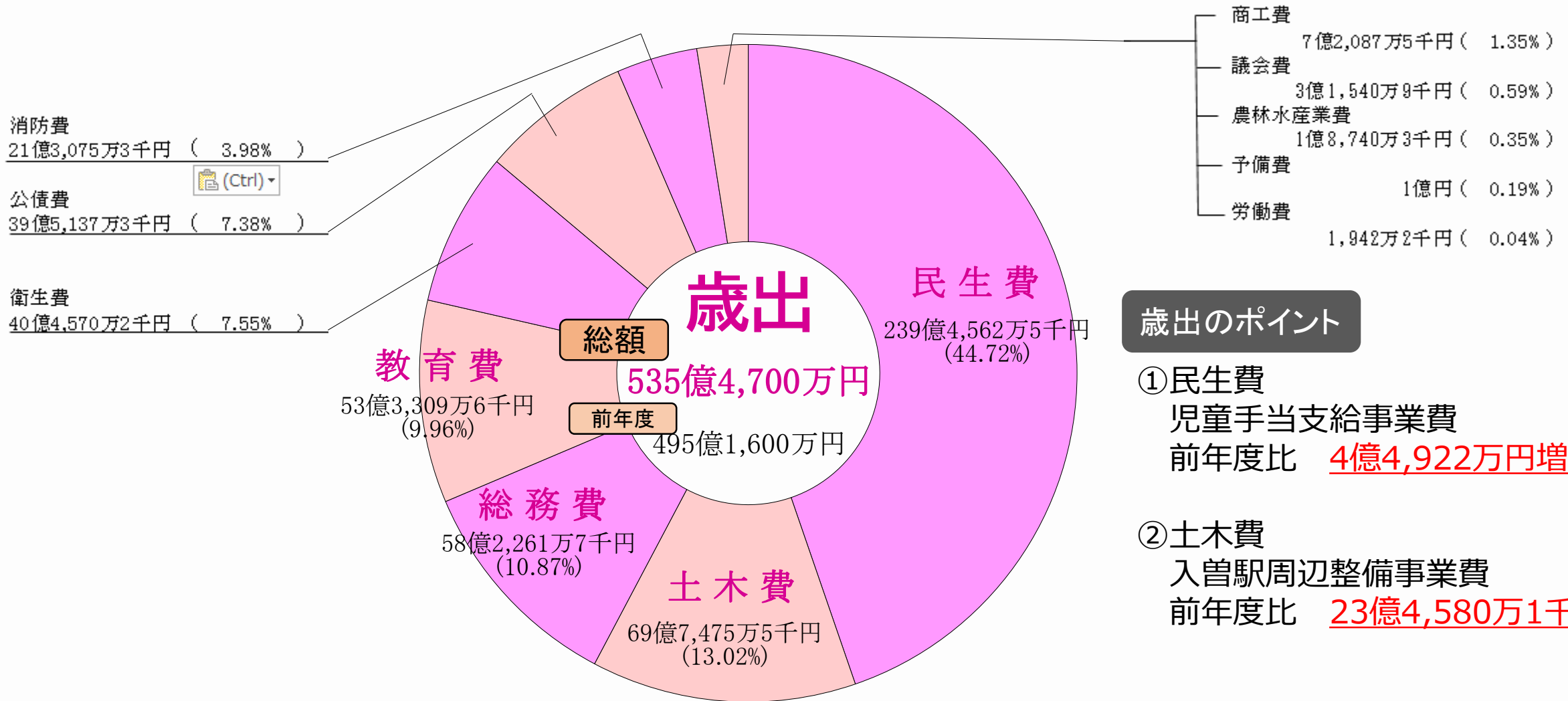
令和6年度 財政収支見込 歳入



歳入のポイント

- ①市税
固定資産税
前年度比 **1億7,000万円増**
- ②地方交付税
前年度比 **6億3,000万円増**

令和6年度 財政収支見込 歳出



歳出のポイント

- ① 民生費
 児童手当支給事業費
 前年度比 **4億4,922万円増**
- ② 土木費
 入曽駅周辺整備事業費
 前年度比 **23億4,580万1千円増**